

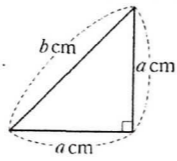
●例題 8 文字を使った式が表す数量

教科書p.60

右の図のような直角三角形があります。次の式はどんな数量を表していますか。また、それぞれの単位を答えなさい。

(1) $2a+b$

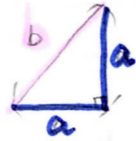
(2) $\frac{1}{2}a^2$



(How) 文字が表しているものが何か読み取る。
その計算により、何が求められているか考える。
※これは経験がものをいう。たくさん解こう。

(1) $2a + b$ ①
 $2 \times a + b$ ②

a が2分のと b が1分のをたしたの



↓
 「この三角形のまわりの長さ」になる。

A = の直角二等辺三角形の周の長さ、cm

(2) $\frac{1}{2}a^2$ ①
 $\frac{1}{2} \times a \times a$ ②

$a \times a$ をかけた $\frac{1}{2}$ 倍のもの

↓
 「三角形の面積」になる

A = 三角形の面積、 cm^2

●例題 9 式の値

教科書p.61~62

$x = -3$ のとき、次の式の値を求めなさい。

(1) $4x+7$

(2) $5-3x$

(3) x^2

(How) 式の値を求めるには、

① 文字式の x 、 a を あ 書き表す

② 文字の あ 代わりに数字を い れる 代入 あ という

代入 あ という脚でもあるから、必ず $()$ をつけて代入 あ こと

③ 1つの数字に あ まで計算 あ こと

(1) $4x + 7$ ①
 $4 \times x + 7$ ②
 $4 \times (-3) + 7$ ③
 $= -12 + 7$
 $= -5$

(2) $5 - 3x$ ①
 $5 - 3 \times x$ ②
 $5 - 3 \times (-3)$ ③
 $= 5 + 9$
 $= 14$

(3) x^2 ①
 $x \times x$ ②
 $(-3) \times (-3)$ ③
 $= +9$